

☆経腸コネクタに係る方針の一部見直しについて

本日（2022年5月20日）国から通知が発出されました

この度とても嬉しいご報告があります。

皆様のご協力ご理解と国、企業、医療関係者の方々のご尽力と思いやりによって、ついに経腸分野において既存規格コネクタ（差し込み型 888 号コネクタ）を存続していただけることが国方針により決定いたしました。そしてその通知が本日厚労省より発令されました(添付)

「経腸栄養分野の小口径コネクタ製品の切替えに係る方針の一部見直しについて」（医政安発 0520 第 1 号、薬生薬審発 0520 第 7 号、薬生機審発 0520 第 1 号、薬生安発 0520 第 1 号厚生労働省医政局総務課長、医薬・生活衛生局医薬品審査管理課長、同医療機器審査管理課長、同医薬安全対策課長連名通知)

通知の本文で

「ミキサー食・半固形化された栄養剤や流動食が、本邦における経腸栄養分野で普及しており、QOL 向上に関する報告もなされていること等も踏まえた検討が必要である。

長期的には、医療・介護時の安全性と利便性の両立が可能な新たな製品の開発等が望まれる。しかしながら、それまでの間、新規規格製品の使用が困難であり、且つ旧規格製品を使用する医学的かつ合理的な理由がある場合において、旧規格製品使用によるリスク等も含めたインフォームド・コンセントが行われ、旧規格製品の使用についての情報共有や記録が作成されている場合には、旧規格製品の使用を可能とする。」（詳細は添付通知参照）との方針に見直され、今後出荷期限を設けずに、必要なケースにおいて旧規格製品の使用が可能となりました。

ミキサー食注入が在宅療養者とそのご家族の QOL 向上に貢献していること、介護負担を考慮する必要があることに言及していただいた素晴らしい内容です。

この決定に関わってくださった多くの関係者に、心より感謝申し上げます。「必要な人にとって必要な選択肢が存在すること」、それが目の前の人の願いや思いを叶えることができる方法だと思えます。それぞれの人に必要なデバイスが届き、笑顔に満ちた毎日が過ごせることを心より願います。

この活動にはたくさんの医ケア児者およびそのご家族に多大なご協力を賜りました。ご家族のお子さんを思う愛情が行政や企業、医療関係者の心を動かし、国を動かすことが出来たのだと思えます。優しい思いやりに満ちた社会の実現に向けて、希望を与えてくれる大きな一歩だと感じています。皆様、本当にありがとうございました。

今後ともご支援よろしくお願い申し上げます。

浅野 一恵